



本編:83ページ

文字無し差分+α:92ページ

合計:175ページ

最近2Bとの別行動が増えた気がする。

長く行動を共にする中で  
感情というものが芽生え

仲は良くなつたと思う。

彼女はレジスタンスの人々とも  
かなり仲が良くなつたようだ。

良くなりすぎていたのだ。

どうした9S?ボーッとして。

あ、ごめん2B。

少し考え方をしてたんだ。

何か問題があるのか?

協力が必要なら手伝うぞ?

いや…大丈夫、なんでもないよ。



おーい！2B

ちょっと手伝って欲しいんだが  
一緒に来てくれるか？

ん？ ああ分かった。

すまない9S  
先にパンジーに戻つてくれ。

うん、了解。

じゃあまた後で。



…こんな感じで

レジスタンスとどこへ行く事が多くなった。

なんだか嫌な予感がする…

考えすぎだろうか。

しかしレジスタンスのあのニヤニヤした表情

ただの手伝いというだけではない気がする…



## その日の夜

僕は2Bが休んでいる部屋に忍び込んだ。

2Bへハッキングをして記憶領域を探る事にしたのだ。

受け目を感じるがどうしても気になってしまつた。

そして僕の嫌な予感は的中してしまつていたのだ。

『これは…この部屋か』

『僕との別行動が増え始めた前日か』



『あれは…さつきのレジスタンスの男か…』

『一体何を…？』

ぐつ……なんだ……これは……！？

おい！……これはなんのつもりだ！

ガ  
チャ

ガ  
チャ

いや……いつも工口イ恰好して  
誘ってるもんだから  
男として誘いに乗ってやろうと  
思ってねえ

ふざけるな…ぐつ！？

なんだそれは…！？

せっかくだから2Bにも  
楽しんでもらおうと思つてね

感度が上がるウイルスだよ

なあに1時間もすれば自分から

チ○ポを欲しがるようになるさ

あとついでにこれも…つと

ぐつ…あつ♥

ウイイイイ

くそつ…そんなおもちゃで！

白雲

私が屈するわけが…つ

一晩我慢できたら何もしねえよ

まあ我慢できれば…だがな

～3時間後～



よく我慢してるが…  
もう限界が近いみたいだな。  
もうトロトロじゃねえか

ウイイイイイ

どれ、そのトロケ顔を

押させて貰うとするか。

んぐうつ…  
やめろ…  
まだ私は…

トロメ…/ト



ハハハハ！

もう限界つて顔だなあ……？

我慢しない方が身のためだぜ？

ウイイイイ

それじゃあお楽しみだ  
……まあいいか

分かったから早く済ませろ……っ

クソツ……

トロメ……、ぐつ……

ぐつ……



ひぎつ...!?



オラア!

お待ちかねのチ○ポだ!  
くらいやがれ!

誰がこんなモノで感じるものか……つ

フフ…

ひぐつ…

どうだ？

我慢した分快感も  
增幅されてるだろう  
別に我慢せずに声出せばいいんだぜ？

ぬ♪

誰がイクかつ・・・・・

そろそろイケぞ！  
お前もイケつ！

あく

て

んつ♥あひつ・・・・・

はげしつ・・・・・

ぐう

思つた通りいよいよ  
締まりだ・・・・・

トロ

トロ

射精るつ！

んひいいい！

ああああ

イッ…ゲウ…！

おら！ケツ穴射精で墮ちろ！



これからお前は俺たちのアナル奴隸だ！

分かったか？

んっ…あへ…

わ、わかったから…  
もう許してくれえ…

よし！奴隸記念に一晩中犯してやる！



そして二人のセックスは一晩中続いた…

『こんな事になっていたなんて…』



そんな事を思う自分とは裏腹に  
興奮している自分がいた。

最初はレジスタンス共を

一掃してしまいたい気持ちに

なったがしばらく観察する事にした。

結局一睡もできずに朝になつてしまつた…

おはよう9S



ん、どうした？顔色が悪いが  
いや、大丈夫だよ。

今日は周辺の調査に…

おーっす、お二人さん！

よお2B、どうだ調子は（笑）

うつ…お前か…



なんだよつれねえなあ

俺たちの仲じやねえか

ぐつ…うるさいつ



い、いやなんでもない…んつ  
顔が赤いけど…

どうしたの2B?  
(ニヤーヤ)

んつ…ひぎつ…  
やめつ…

『ちょっとイタズラしてやるか』

『やっぱり工口いケツしてやがんなあ』



ひぐつ……

「こ、こんな所で……っ」  
『9Sにバレてしまふ……』

あんまり変な声出したらバレるぞ（ボソツク）  
まあ俺はバレてもいいけどな（笑）

おおきうん

大丈夫2B?

顔が赤いみたいだけど…

はあ  
はあ

い、いや…なんでもない…

つ  
心

気にしないでくれ…つ

心

『バレないように切り抜けないと…つ』

ぬぼい



す、すまないが私はこいつに少し用があるから

先に行つてくれ……つ



う、うん分かつたよ

じやあ先に調査に行つてるね

わ  
わ  
わ

わ  
わ  
わ

んつ…  
♥

あつ♥ああ…すまない

アハハ!

わ  
わ  
わ



危うくバレる所だつたなあ

今日の夜もお前の部屋に行くから

よろしく頼むぜえ(笑)

はあ  
はあ

はあつ…んはつ…

『あ、危なかつた…つ  
♥』

トロキミン

別の日、僕はまた2Bをハッキングした。

やはり僕と別れた後に

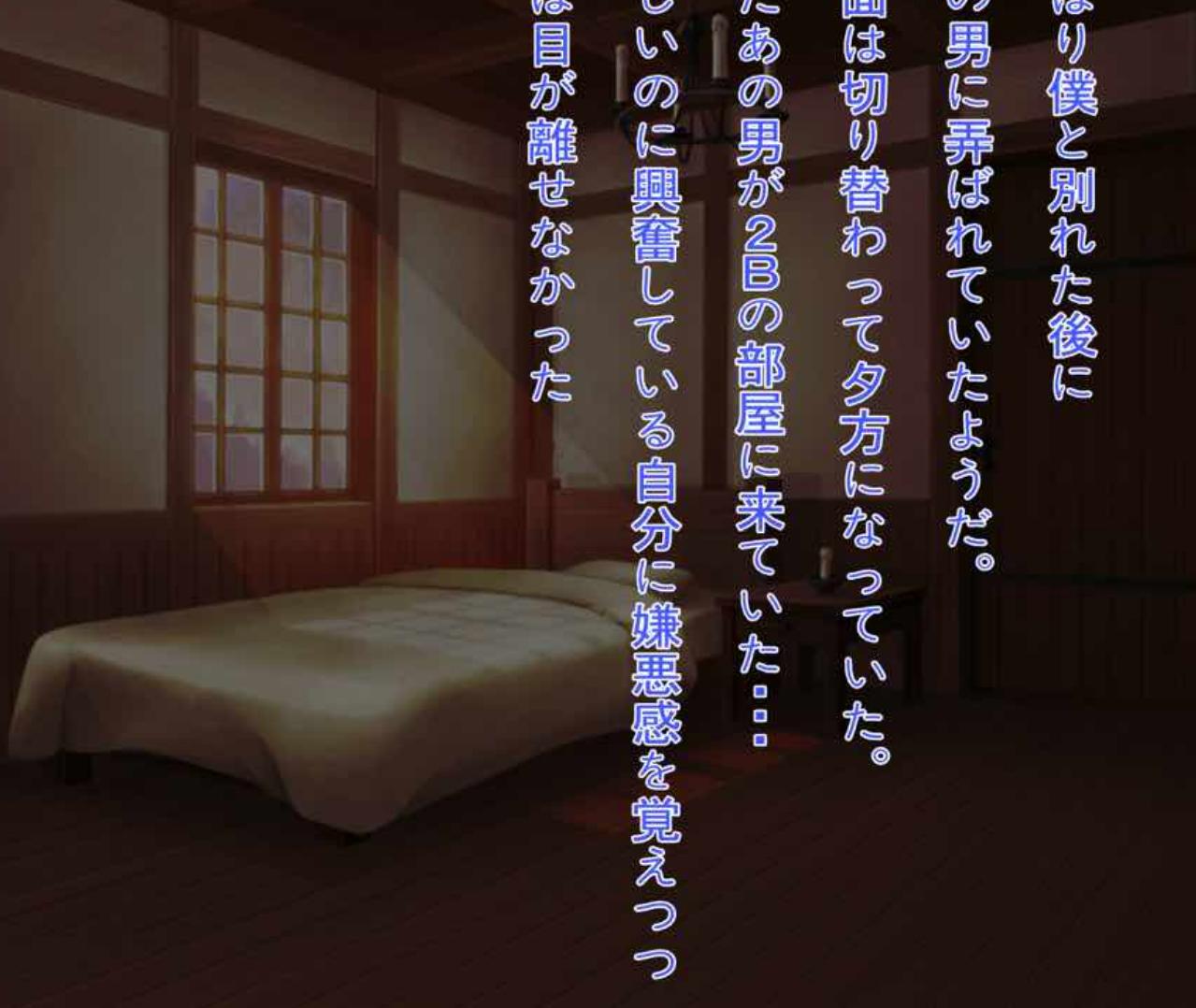
あの男に弄ばれていたようだ。

場面は切り替わって夕方になっていた。

またあの男が2Bの部屋に来ていた。：

悔しいのに興奮している自分に嫌悪感を覚えつつ

僕は目が離せなかつた



それじゃあまずは口で  
ご奉仕して貰おうか

「この前は暗くてあまり見えなかつたが

なんだこの凶悪なモノは？」

ラ…あ

とりあえず服従のキスでも  
してもらおうかな？

わ、わかったっ…  
くつ…♥



『こんなモノ...嫌いなハズなのに...つ  
逆らえない...つ♥』

それじゃそろそろ咥えてくれよ

しつかり味わえよ？

んつ…♥

わ、わかった…

かわんち

はぶつ…♥

随分積極的になってきたな

その調子だ

うおつ

じゅつぶ

じゅつぶ  
んぐつ  
じゅるつ  
じゅつぶ  
♥

おら射精すぞ!!

零すなよ!



『口の中で……つなんて量だ……つ♥』

んんんうつ!!♥



うつ…ぐつ

尿道に残ってるのも全部吸い取れよ…!!

じゅるる

ちゅつ

ちゅつ♥ちゅるつ♥

ゴクッ…♥ゴクッ…♥

じゅるるるるるうう

びゅ。

ゴク

一回くらいで萎えるわけないじゃねえか

オラ！次はまたケツ穴犯してやるよ！

ふはつ♥…はあつ♥

な…なんでまだこんなに…つ

はあ

はあ

そ…そんなつ…

♥

おら、自分で挿入してみろよ

ト口けた顔しゃがつて

わ…わかつたから…つ

うぐつ…♥さつきより大きくなつてる…つ

ひぐつ  
太いつ

せ、急かすなつ

そんなんのんびりしてたら朝になっちゃうぞ?  
さつさと奥まで入れちまえよ

あぐづ

おめでたす

ひし

あひつ♥！

そんないきなり奥までっ……！♥

じれつってえなあ！

こうするんだよ！オラッ！

にゅうかみ

ほらほら自分で動いてみろよ

わ、わかってる…つ

あつ♥んつ♥んひつ

おつ…ぐうつ

だんだん上手になってきたじゃねえか

アラ

アラ

アラ



んつんつふつひぐつ

は：：はひいつ  
はあ

うぐつ：：もうイキそうだ：：  
おら！ラストスパートだ！  
もつとケツ振れ！

ハニカミ

アナルでいぐううううつ

精子あついいいい

ケツ穴で全部受け止めろ！  
射精るぞ！

ピタッピタッ

30

30



おら！

いつまでもアヘってんじゃねえよ！  
まだ終わりじゃねえぞ！

は・は・はい  
い・つ

もつと欲しいですうつ







夕暮れから始まつたセックスは

結局また一晩中続いていた:::

最初は抵抗を示していた2Bも

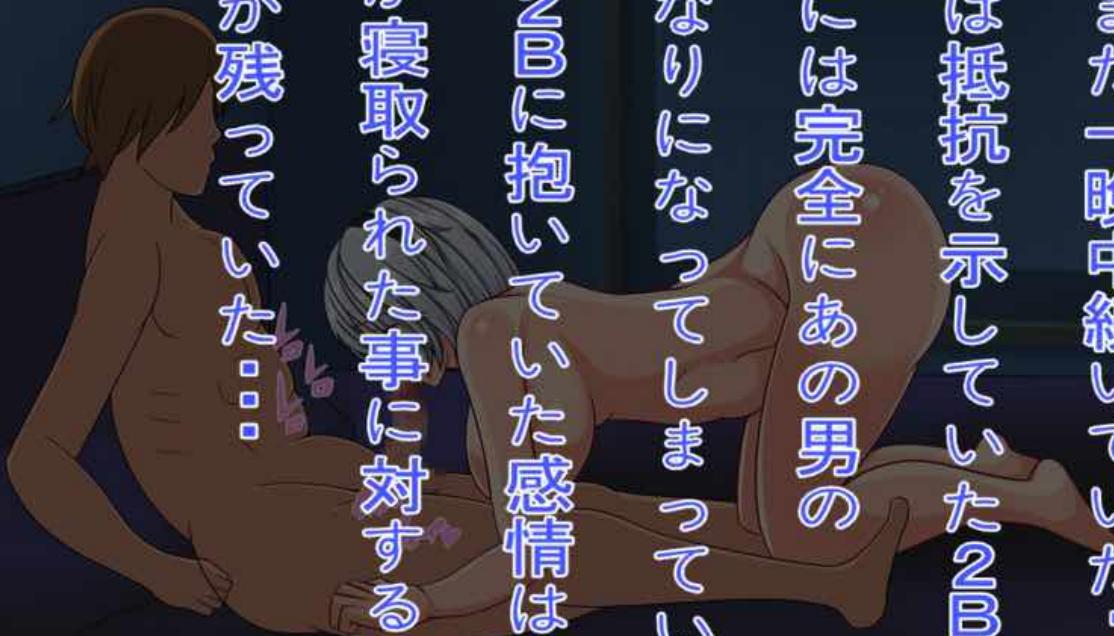
最後には完全にあの男の

言いなりになってしまっていた:::

僕が2Bに抱いていた感情は消え

2Bが寝取られた事に対する

興奮が残つていた:::



おはよう9S

ああおはよう…!?

2B…その…スカートはどうしたの?



ああ、この方が動きやすいと思ってな

そ…そつか…

あ  
あ  
わ  
か  
つ  
た

□  
□  
□



よ  
お  
2  
B、  
今  
日  
も  
頼  
む  
わ

すまねえな

今日も相棒借りるぜ

すまないな9S

今日も一人で調査を頼む。

あ…あ。

分かつたよ、じゃあ僕は行くね。



公衆便女

アトル便器

FREE



今日は丸一日

レジスタンス専用の肉便器係だ！  
しつかり奉仕しろよ！

更

はあつ♥はあつ  
ほあ  
こんな道具みたいな扱い  
つーの♥



よし！じゃあお前ら！

存分に犯しまくつてやれ！

女

FREE

更



ああっ♪  
ああ  
これから一日中犯されるなんて…つ











オラ！一人目でアヘってんじゃねえぞ！

更衣室

おおきい

はあ。

はあ。

みんな好きなだけ犯してやれ！

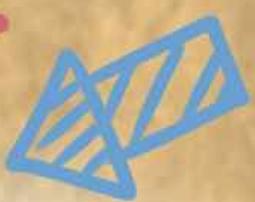
下着

公衆便女

～3時間後～

マチル便器

FREE

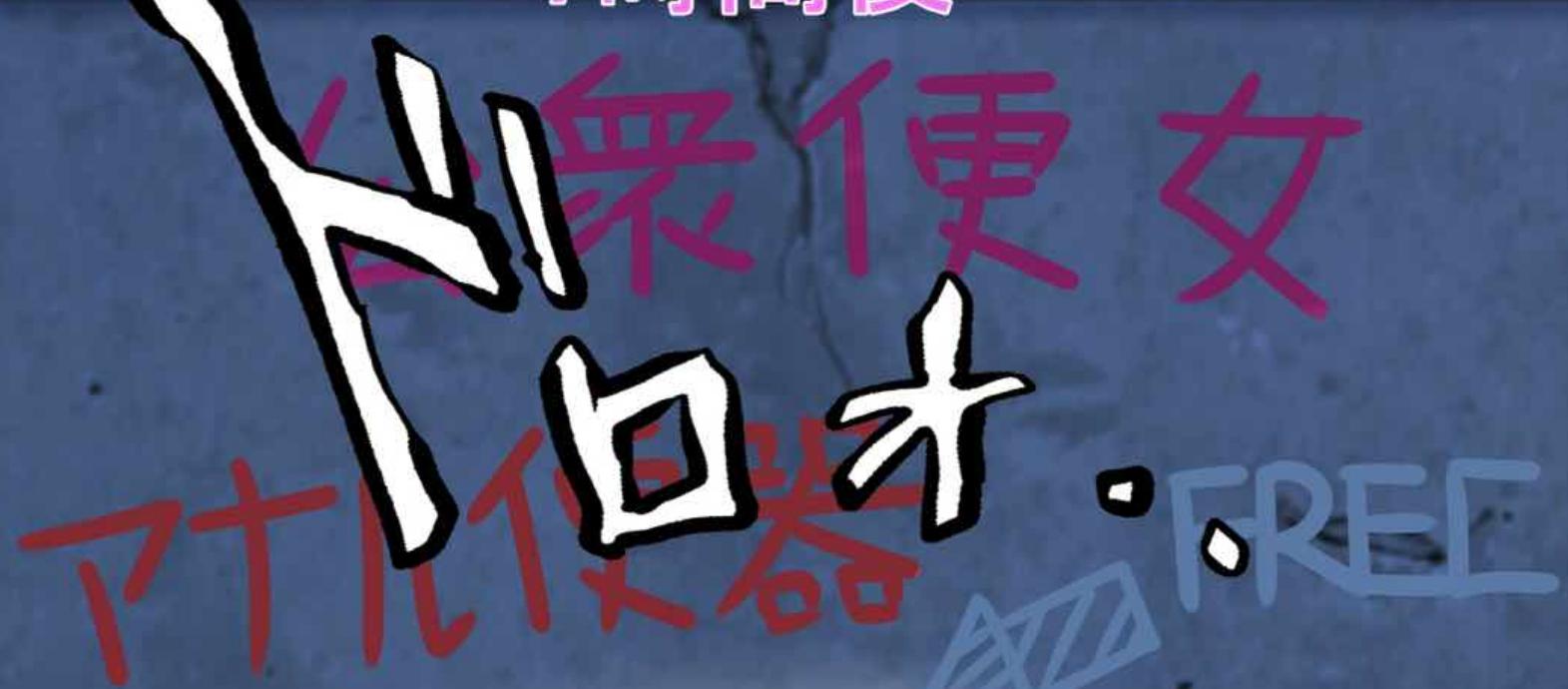


正下

トロ★000



～7時間後～





ハッキングの映像だけでは

我慢できなくなつた僕は

夜に2Bの部屋のクローゼットに

忍び込んだ。

すると予想通り2Bとあの男が

部屋に入ってきた。





相変わらず工口い体だぜえ

今日も寝かせねえからなあ

んつ…♥

これでいいか…?♥



ハハハハ！

すっかりケツ穴がチ○ボに馴染んだなあ



はあつんつ  
はあつんつ

あなたのチ○ボで毎日犯されたら

こうなるにきまつてるじゃない・・・つ



イツちやうつ...  
あぐうつ!

そんな激しくしたらすぐにつ...  
...♥

もう完全に墮ちちまつたなあ!  
オラ! しつかりケツ穴締めろ!

オラ! おめでたそ!

おめでたそ!

おめでたそ!

おめでたそ!

奴隸アナルにいっぱい射精してええつ

イクウウウウウツ！

ヒトツ

ヒタ  
ああああ

ヒューヒュ

はあ…つ  
はあ…つ

まだままだチ○ポ欲しいか?

どうだ…?

うつ…ふう…

はひい…  
はひい…

しゃ  
しゃ  
しゃ

い  
い  
い

おいおい先におっぱじめてんじゃねえよ！

よおきたか

え

この人達は…つ  
♥



今夜はみんなで乱交パーティーだ！

この淫乱ナル奴隸を犯しつくしてやれ！

おら！相棒に謝れよ！

任務ほつたらかして

ケツばっかり振つてゐる淫乱女が！

ヌニユニ

あ  
あ  
つ  
つ  
つ

チ○ポがこんなにいっぱいい・つ



レジスタンスのアナル奴隸になりましたあつ

私は：つ

は、はいいつ  
ごめんなさい9S  
ほんなんさーい

は、はいいつ

おほ

くほ

くほ

ハハハハ！

良く言つた！おら！ご褒美だ！

しつかりおねだりしろよお！

でら

H'ホ  
H'ホ  
H'ホ

ひぎつ  
心ボン

射精してえつ♥

アナル奴隸にご褒美ザーメンくださいいつ♥

おら！射精すぞ！

しつかり受け止めろお！

あああ  
あひい  
いいい  
いっ

あついザーメンいつぱいが  
かつてるううつ



まだまだお楽しみはこれからだぞ！

一晩中犯してやる！

あほ

はつ♥はいっ

もつとつ♥

いっぱい犯してください一つ♥



結局2Bは一晩中レジスタンスに

犯され続けた。

僕も動く事ができず

ずっとそれを眺めているしか

できなかつた。

いつの間にか射精してしまつていた…

あのレジスタンスのモノと比べて

小さいボクのでは

彼女は取り戻せないと悟つた…

彼女は取り戻せないと悟つた…

# エピローグ

その後も僕は気づかないフリをして  
彼女の観察を続けた。

表面上は取り繕っているようだが  
レジスタンスへの態度が明らかに変わっている。

彼女からは常に精液等の臭いが漂っている。  
しかしその様子を見て僕は興奮してしまったのだ。  
これからも彼女の犯されていく様子を  
観察していく事にする…

おはよう9S

ああ、おはよう2B

今日もレジスタンスの人の手伝いを?

あ、ああそだな、すまない



それじゃあ僕は行くよ

また後でね。

あくつか

あつ・・・

すまないなつ・・・

また後で・・・つ

メス豚

正T

OFF  
ON

チンポ  
大女子き

マナル  
奴隸

ウイイイイ



